

2014 年度 日本地質学会関東支部主催



「清澄フィールドキャンプ」実施要項および応募用紙

日本地質学会関東支部

2014 年度清澄フィールドキャンプ実行委員会

- 期間：** 2014/8/25（月）～8/31（日）
場所： 〒299-5505 千葉県鴨川市清澄 東京大学千葉演習林
演習林のページ：<http://www.uf.a.u-tokyo.ac.jp/chiba/>
清澄学生宿舎 Tel：04-7094-0585/1990
演習林事務所 Tel：04-7094-0621
費用： 宿泊・食事・保険（約 15000 円/6 泊）
＋レンタカー代（約 12000 円）
応募締切： 2014/7/4（金）
応募・連絡先：

日本地質学会関東支部 清澄フィールドキャンプ実行委員会
〒101-0032 東京都千代田区岩本町 2-8-15
井桁ビル日本地質学会事務局内
電話：03-5823-1150、FAX：03-5823-1156
E-mail: kanto@geosociety.jp

応募書類は別紙のフォーマットを使用のこと

署名・押印の上、郵送してください。期限間近で急ぐ場合は FAX またはスキャンしたものを E-mail に添付して頂いても審査は可能ですが。その際も、原本は上記応募先まで郵送していただけるようお願い致します。

予定：

8/25	13 時：清澄宿舎に集合（事前研修） 安房天津駅を 12：32 に出発するコミュニティバス（清澄ルート）があります（昨年は木更津に集合して、レンタカーで移動しました）。
8/26～8/29	調査（七里川、池の沢など）
8/30	巡検（勝浦周辺）、調査まとめ作業（断面作成、ステレオネット投影）
8/31	朝食・清掃 10 時頃 安房天津駅で解散（オプション巡検、もしくは補習）

持ち物：

・地質調査用具

- フィールドノート（耐水性だと便利、地質学会でも扱っています）
- ダブルクリップ（地図をノートに挟む）
- スケールプロトラクタ（水に落とすと見えにくいので、色のついたヒモを通しておく）
- クリノコンパスまたはクリノメータ
- ハンマー
- ねじり鎌
- 折尺（またはコンベックス）
- ルーペ（ヒモを通しておくと便利）
- 軍手
- ナップサック
- 調査カバン
- ヘルメット

地質調査用具の大半は、
岩本鉱産物商会で扱っています。

<http://www2.odn.ne.jp/iwamotomineral/>

・文具

- 細字用のシャープペンシル
- 色鉛筆
- ナイフ（鉛筆削り）
- ロットリングもしくはステッドラーなど（製図用の細字の黒色ペン）
- コンパス（円を描く用）
- 定規（30cm 以上）
- 電卓

・その他

- 沢歩きに適した足回り（スパイク付きが望ましい）と服装
- 雨具（カッパもしくは傘）
- 日用品（洗濯機あり、洗剤は持参）

現場にはヒル、まむしがでます。長靴 or スパッツを履くなど、十分な対策を取ってください。

<http://www.tele.co.jp/ui/leech/guide/protect.htm>

<http://outdoor.ymnext.com/kikenn-02.html>

参考文献：

鈴木ほか、1980、アーバンクボタ No.18「関東堆積盆地」（特に p.8-9 の地質図、層序区分など） <http://www.kubota.co.jp/siryou/pr/urban/pdf/18/index.html>

鈴木ほか、1995、特殊地質図「東京湾とその周辺地域の地質」第2版

日本地質学会関東支部 2014年清澄フィールドキャンプ実行委員会

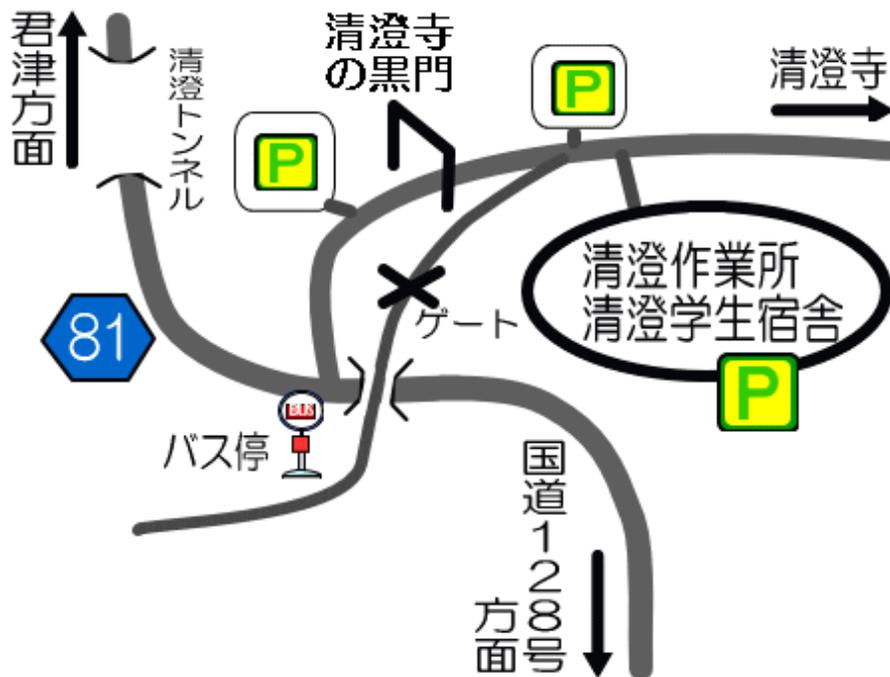
委員長 有馬 眞
事務局長 河村 知徳
委員 亀尾 浩司、 加藤 潔、 笠間 友博

・千葉演習林へのアクセス方法

<http://www.uf.a.u-tokyo.ac.jp/chiba/access/access.html>

(ここでリンクが張られているバスルートは違う路線なので、時刻表は以下のリンクを参照のこと)

・千葉演習林の周辺地図



・バス時刻表 (鴨川市コミュニティバス・清澄線)

http://www.city.kamogawa.lg.jp/upload-file/0001/0144/download02_16164-749620868-4821.pdf (本数が少ないので注意！)

「清澄フィールドキャンプ」応募用紙

氏名（ふりがな）	
住所	
電話番号（連絡先）	
メールアドレス	
性別	男 女
生年月日	年 月 日
所属	
学年（○をつける）	学部 修士 博士 年
指導教員氏名 （研究室に所属している場合）	
参加することの了解をいただいている 指導教員あるいは学科長（専攻長）の氏名	

以下は、個々人に合わせたカリキュラム作成のために使用します。

これまで参加した実習や巡検	
地質調査の訓練について質問します。 できる項目に○をつけてください。	歩測 クリノコンパスの使用 方法 露頭線の描き方
参加を希望する理由・学びたいこと	

参加者希望者の署名ならびに捺印

⑩